



# みんなの力で きれいなまちづくり

「アダプトプログラム『のぼりべつ・クリーン&フレッシュ事業』4月スタート!」

市は、市民の皆さん（2人以上のグループ）に道路や公園・広場、河川の里親になっていただき、ボランティアで清掃美化活動を行うアダプトプログラム『のぼりべつ・クリーン&フレッシュ事業』を4月から実施します。

きれいなまちづくりを市民の力で推進するこの事業に、皆さんも参加しませんか。



## アダプトプログラムとは

アメリカで生まれ、日本でも多くの自治体で採用されている新しい環境美化の手法です。

私たちのまちを、私たちの手できれいにすることが、きれいなまちづくりの第一歩。市と市民や企業などが役割分担し、活動を通して参加者の連帯感や地域への愛着を深め、身近な生活環境を改善し、きれいなまちづくりを推進することを目的としています。

アダプト (ADOPT) とは、英語で『～を養子にする』の意味で、公園や道路などの公共施設を子どもに見立て、市民や企業などが里親となり、わが子を育てるように世話（清掃・美化）をすることから命名されました。



## 活動する場所は

道路、公園・広場、河川とします。

- 活動範囲（区域・区間）は里親の可能な範囲とします。  
例…○○道路（川）の延長○○区間  
○○公園の全部  
△△公園の花壇○カ所
- 活動は原則月1回以上とします。ただし、作業内容によっては冬期間（降雪後）を除きます。

## 里親になるためには



・2人以上のグループ（家族、町内会等、学校、商店、企業、各種団体）とします。

※中学生以下の方が主体のグループの場合は、活動中の子どもの安全

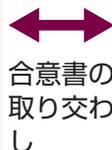
## 里親（家族、町内会等、企業など）の役割

- ◎道路  
道路の一定区間において、歩道の清掃や植樹柵の管理（除草、花の手入れ）、ごみ（空き缶やたばこの吸い殻、紙くずなど、以下同）の収集・廃棄など
- ◎公園・広場  
園内のごみの収集・廃棄、草刈り、花壇の手入れ（花の手入れ、除草）、広場・駐車場の清掃、遊具の異常発見の通報など
- ※大規模な公園の場合は、施設の一部でも可能
- ◎河川  
一定区間の河川敷地内の草刈り、ごみの収集・廃棄など

## 市の役割

- ◎活動に必要な用具などの提供（ほうき、ちりとり、シャベル、ごみ袋、その他必要な用具など）
- ◎ボランティア保険の加入
- ◎美化活動が行われる場所に掲示する看板『アダプトサイン』の設置（要望などがあった場合）

## 協働



## 里親と市の役割分担は

を図るため、大人の責任者が必要です。